

調べた限りでの北海道の現状と今後の予測 May 1 顔面蒼白!!!

北海道 コロナウイルス感染者数等の分析

感染者倍加日数の推移

	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	2/29	
追加陽性者	0													1						3		3	10	8	4	5	4	15	12	4
陽性者累積	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	5	5	8	18	26	30	35	39	54	66	70	

	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31
PCR検査数																															
追加陽性者	2	5	2	3	1	7	8	3	7	3	7	10	14	2	4	4		2	3	1	1	3		1	4	1	1	3	4	1	
陽性者累積	72	77	79	82	83	90	98	101	108	111	118	128	142	144	148	152	152	154	157	158	159	162	162	163	167	168	169	172	176	177	177
倍加日数	4	5	5	6	7	8	9	10	10	11	12	13	12	13	13	14	15	15	16	17	18	18	19	20	19	20	21	22	23	24	25
倍加日数の増加		1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	-1	1	0	1	1	0	1	1	1	0	1	1	-1	1	1	1	1	1	1

	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1
PCR検査数																															
追加陽性者	5	3	5	3	1		4	10	18	13	16	12	5	18	23	23	33	38	27	17	22	22	45	22	39	14	35	38	38		
陽性者累積	182	185	190	193	194	194	198	208	226	239	255	267	272	290	313	336	369	407	434	451	473	495	540	562	601	615	650	688	726		
倍加日数	25	26	27	28	29	30	30	30	29	29	30	30	31	30	27	21	15	10	10	11	11	11	10	10	10	11	11	12	12		
倍加日数の増加	0	1	1	1	1	1	0	0	-1	0	1	0	1	-1	-3	-6	-6	-5	0	1	0	0	-1	0	0	1	0	1	0		

*ここでの倍加日数の算定方式：当日の陽性者累計数を2で割る。次に割った数字の番号の陽性者連番がある日付から、当日までの日付を数える。

↑再燃ニュース

*「倍加日数」の詳細定義は単純方式です。例えば、完治して感染者ではなくなった人の数をどう見るのか、など差引せずの単純加算。

*陽性者数は報告番号で補正している。

「基本再生産数」並びに、それが1未満だと収束という考え方（当たり前すぎる理論で、論の前だと思う）を素人として大胆かつ論理的に適用する。

2020.05.01 7:00

◎平均治癒日数が見積もれたとして、それが1か月とする。この時同時に倍加日数が、左の1か月を超える数字だった場合は、

封鎖解除を議論できると考える。つまり解除議論の入り口は、「平均治癒日数」<「倍加日数」。

北海道知事の気分で考察。（前提：当初準備病床数150（山梨の3倍程度）追加病床を+350（計500）で考えたとして）

1. 黄色背景部分で：日本で初めて、COV-19が広がり始め、5日程度で倍々増加。恐ろしかっただろう。
2. 桃色背景部分で：準備（想定）病床が1週間程度で満床、が見えたはず。この辺で、やむなく、土日外出自粛要請+病床追加指示。恐ろしかっただろう。
3. 若草色背景部分：当初は薄氷を踏む思い。追加病床は間に合うか+足りるか、心配だっただろう。
後半は自粛効果が感じられたか？（←面積が広いがための、その他の問題や、ここで含まれていない、重症者問題とかを除いて考えたとして）
4. 赤色背景部分：なんだこの変化は？と思ったはず。追加病床満床などが一気に見え、あわてて再追加段取り。こうなると計1000床か？
5. 灰色背景：（今ならいえる、だが）少し遅めの、再燃ニュース ★教訓：倍加日数の増加で、「-2」を見たら大注意。それ以上が続いたら「迷わず追加対策」

調べた限りでの北海道の現状と今後の予測②

4月29日時点データでの試みの計算

倍加の恐ろしさ

◎すべて単純計算です！我々の正しい理解と行動でどうにでもなります。実行可否云々ではなく、林先生やるなら、「～でしょ」

日付	4月29日	県の人口⇒	5,320,000	
陽性者累積	726	感染者数	県民割合	
倍加日数	12	感染者数	県民割合	
1	2倍到達日	5月11日	1,452	0.027%
2	4倍日	5月23日	2,904	0.055%
3	8倍日	6月4日	5,808	0.109%
4	16	6月16日	11,616	0.218%
5	32	6月28日	23,232	0.437%
6	64	7月10日	46,464	0.873%
7	128	7月22日	92,928	1.747%
8	256	8月3日	185,856	3.494%
9	512	8月15日	371,712	6.987%
10	1024	8月27日	743,424	13.974%
11	2048	9月8日	1,486,848	27.948%
12	4096	9月20日	2,973,696	55.897%
13	8192	10月2日	5,947,392	111.793%
14	16384	10月14日	11,894,784	223.586%
15	?	?	?	?

少し、顔面蒼白です。病床追加で計5000にしても、5月末には満床。が視界に入っています。国の対策チームの、最悪予測はいくつだったのか知りたい。十分か？ 十分だったのか？ この経験から、学んですぐに活かさねば！